



窓口での支援内容

特許、実用新案、商標、意匠、営業秘密、著作権など知財に関する様々な課題に対してご支援します。

下記の相談例の他にも知財に関することならお任せください。

お気軽に
ご相談ください



事業に知財を活用したい!

知財戦略による経営基盤の強化を支援します。営業秘密管理体制や職務発明規定など社内体制の整備についても対応します。

技術やデザインを守りたい!

技術やデザインの権利化やノウハウ秘匿について支援します。先行調査の方法やノウハウの秘匿方法について支援します。

ブランド化したい!

知財を活用した製品・サービスのブランド化やマーケティングについて支援します。海外展開にも対応します。

契約書の内容がわからない!

秘密保持契約や共同開発契約などの知財契約について支援します。外国語の契約書にも対応します。

手続き方法がわからない!

出願手続きや登録料納付手続きなど特許庁への手続き方法について支援します。外国出願にも対応します。

権利侵害の警告書が届いた!

権利侵害や紛争問題について支援します。訴訟問題に詳しい専門家から無料でアドバイスが受けられます。

〈支援方法〉

I まずはお気軽に電話**086-286-9711**で相談。詳細な内容は、窓口相談のご予約を。

II ご予約日に、**支援担当者**がご相談にお答えします。(何度でも)

III 必要に応じ、支援担当者の判断で**知財専門家**(弁理士、弁護士等)が支援を行います。

支援事例

登録商標をブランドとして活用し、卸売業から地域ブランドの発信へ(BtoCを視野に入れて)

岡山中央魚市株式会社

国による認可を受けた70年の歴史を持つ水産卸売業を行っており、物流会社や県外の魚市場に出資し、経営の多角化、近代化を展開しています。令和5年より卸売業の近代化、高度化への取り組み、さらには水産物の消費拡大や地域経済の発展に寄与しています。

【相談内容】

物流の多様化やネット販売の普及により市場外流通が増加しました。コロナ禍においては外食産業の自粛や魚離れが影響し、流通市場の需要が減少していました。そこで、今後は一般消費者へも積極的にアプローチをする必要性を感じ、岡山ならではの自社ブランドの魚介類を売り出すことを企画し、支援窓口にご相談しました。

【支援内容】

白桃の果皮や果汁を使用した独自開発の飼料を鯛に与えて養殖をしており、今後は鯛以外の魚種にも拡大することを計画していました。そこで、ブランドを作る際は、1品ごとのペットネームよりファミリーネームまたは、コーポレートブランドを作ることが効果的であることを助言し、商標「ピーチフィッシュ及び白桃フィッシュ」の出願を支援しました。また、競合他者の商品と明確に差別化することが重要であることを助言しました。

【成果】

水産物卸業を営む同社は、本商標を活用することで、経営の多角化を図ることができるようになりました。これまで関係がなかった岡山県内企業とのつながりが形成され始め、「ピーチフィッシュで商品を作りたい」という引き合いも来ているとのこと。ピーチフィッシュのブランド力向上により、鮮魚だけでなくフィレなどの加工食品開発にも力を入れ始めています。



1. 代表取締役社長 同前 裕一朗氏
2. 商標 登録6556218 3. ピーチフィッシュ(鯛)

支援担当者の紹介



駒井 浩介

インフラ企業OB 知財管理、知財戦略策定など、専門家を活用しながら幅広い支援を目指します。



日比野 仁

大手家電メーカーで製品開発と特許出願を経験。知財面から皆様のお役に立つよう、専門家と連携しながら課題解決のお手伝いをいたします。



大橋 和彦

電子系製造企業のOB。知的財産管理部門や研究開発部門を歴任。特に、電気・電子・材料系の技術相談からお受けします。



藤原 直樹

素材メーカー経験 特許282件公開、登録143件 専門家を活用しながら権利化を目指します。



古田 茂

メーカーにて知財システムの開発、知財リエゾンを経験の後、中小企業でのソフトウェアの品質管理、契約業務を担当。専門家と協力し課題解決に取り組みます。

専門家と連携した支援

高度な専門知識を必要とすご相談には、支援担当者は専門家(弁理士、弁護士、中小企業診断士等)および他の連携機関(よろず支援拠点、商工会・商工会議所、下請かけこみ寺、中小機構、JETRO、日本規格協会、地方農政局、JATAFF、自治体、中小企業支援センター、大学・研究機関、金融機関、日本弁理士会)と協力し課題解決を支援します。*事前予約が必要です。

●窓口での相談	弁理士 弁護士	毎週金曜日	13:30～16:30 [予約制]
		毎月1回	13:30～16:30 [予約制]
●企業への派遣	専門家	随時実施	※原則として中小企業等及び創業予定者が対象です。

知財専門家のスケジュールは、当窓口のサイトのトップページより、「相談・支援に関する情報＞窓口派遣専門家相談スケジュール」から確認できます。※祝日と重なる場合は、日程が変更になりますので予め窓口にご確認下さい。



◀窓口派遣専門家相談スケジュール

支援事例

100%自然素材の除菌剤・消臭剤の商標保護、販路開拓支援

株式会社日ノ出化工

当社はFRP製品の製造加工のほか、環境に配慮した事業展開をしており、100%自然素材からなる牡蠣殻を使用した除菌剤、及び濃縮炭を使用した消臭剤の製造販売を行っております。また、廃棄プラスチックのリサイクル加工(油化)事業に取り組み、同事業について令和5年に経営革新計画の承認を受けています。

【相談内容】

同社は新事業のためエコロジー事業部を立ち上げ、カーボンニュートラルを目指して環境に配慮した事業を開始し、牡蠣殻を使用した除菌剤、及び濃縮炭を使用した消臭剤の商品名の商標登録について、支援窓口にご相談しました。

【支援内容】

①商標出願支援(牡蠣殻を焼成、微粉末化した除菌剤「Re:shell」、木炭を再活用した濃縮炭を使用した消臭剤「Sumiyoi」、②国際商標出願支援(海外展開のためのハウスマークの知財戦略助言、外国出願補助金の紹介、専門家(弁理士)活用)、③経営デザインシート作成支援、④岡山県よろず支援拠点、中小企業支援センターと連携し、除菌剤と消臭剤の展示会出展と商品パッケージの支援、⑤現在は専門家(弁理士)を活用して廃棄プラスチック油化装置の知財クリアランス、特許権利化支援。

【成果】

「Re:shell」、[Sumiyoi]、ハウスマークが登録となり、外国出願補助金を活用してハウスマークをベトナム、インドネシアで権利化しました。除菌剤及び消臭剤は複数の展示会への出展後、自社及び他社ECサイトで販売され、保育園で定期購入されたり、インドネシアでも販売されるなど販路を拡大しています。廃棄プラスチック油化装置は、温暖化ガスの削減策として日本経済新聞に掲載され、会社全体として売上げと利益が向上し、従業員を4名増員することができました。



1. 専務取締役 小野 弘一氏
2. 脱臭剤「Sumiyoi」 3. 除菌剤「Re:shell」